

耳鼻咽喉科後期研修カリキュラム

【一般目標】

安全で信頼される診療を提供するために、初期臨床研修を終了した医師が、耳鼻咽喉科医として必要な知識、技術を習得し、耳鼻咽喉科の専門医資格取得の基礎を作る。

【行動目標】

1. 日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医制度の受験に必要な要件を満たす。
2. 耳鼻咽喉科専門医として必要とされる基礎的な診断・治療能力を修得する。
3. 耳鼻咽喉科専門医として必要とされる救急疾患に対する知識、管理、治療を修得する。
4. 耳鼻咽喉科専門医としての指導能力を修得する。
5. 患者及び患者家族との対応能力を修得する。
6. 定められた耳鼻咽喉科領域の手術手技に習熟する。
7. 医療システム（保険医療、介護保険など）を理解し、適応できる。

【方略】

1. 外来患者の担当医として診断、治療を担う。
2. 入院患者の主治医として診断、治療を担当し、手術前後の管理を行なう。
3. 術者または助手として手術を担当する。
4. 指導医のもと全身麻酔を担当する。
5. 指導医のもと集中治療、救急を担当する。
6. コメディカルスタッフと強調、協力してチーム医療を実践する。
7. 各種学会、研究会等に積極的に参加、発表する。

【週間スケジュール例】

	月	火	水	木	金	土
午前	病棟回診	外来診療	外来診療	外来診療	外来診療	外来診療
午後	手術	検査	手術	手術	検査	
夕刻		勉強会・カンファランス	(医局会)			

【年間スケジュール】

卒後 3～5 年で耳鼻咽喉科にて研修を行う。

【評価方法】

項目	評価者	時期	評価法
経験した疾患名及び症例数	自己、指導医	3ヵ月毎	自己記録
経験した手術名及び症例数	自己、指導医	3ヵ月毎	自己記録
カンファランスでの症例提示	自己、指導医	毎週	口頭
学会・論文発表	指導医	毎年	口頭

【別に定める事項】

1. 日本耳鼻咽喉科学会専門医資格：

- 1) 正会員として 3年以上
- 2) 研修（臨床研修後） 4年以上

なお当院は日本耳鼻咽喉科学会によって認可された耳鼻咽喉科専門医研修施設となっています。

2. 主治医として担当すべき入院患者の疾患分野及び手術経験数：

日本耳鼻咽喉科学会専門医受験要件を満たすよう、幅広い分野の疾患を経験する。

3. 目標とすべき学会または研究会発表数 2回/年

4. 目標とすべき論文数 1編/年